

◆授業のポイント◆

- ・ 習得すべき知識や技能の明確化・系統化のための見通し・振り返りシートの活用
- ・ 対象を比較・分析し，文章の内容と関連付けて考えさせる指導

国語科学習指導案

学 級 1年3組 (男子21名 女子18名 計39名)
 場 所 1年3組教室 (1年棟3階)
 授業者 教 諭 川 端 成 實

1 単元 根拠を確かに (全8時間)

2 題材 「クジラの飲み水」

3 本時の実際 (4 / 8)

(1) 目 標

- ・ 本文の内容と教科書の図表との関連をとらえて，自分の考えをもつことができる。

(2) 展 開

過程	主な学習活動	時間形態	○指導上の留意点◎評価※授業のポイントについて
導 入	1 前時までの学習内容を想起する。 2 本時の学習目標と学習の進め方を確認する。 本文の内容と教科書の図表との関連をとらえて，自分の考えをまとめよう。	5 一斉	○ 前時の資料を利用して確認する。 ○ 班発表の形式で確認し，全員の理解を確かめる。 ○ 学習目標を提示するとともに，学習の進め方を明確にする。
展 開	3 本文の内容と図表との関連をとらえて，筆者の述べていることの根拠となるところを挙げさせる。 ・ クジラの体の部位の図 ・ いろいろな動物の体液に含まれる塩分の濃度のグラフ ・ ヒトの水分の出入りのグラフ 4 自分の考えをまとめるための図表の見方と，まとめ方を学ぶ。 5 「いろいろな動物の体液に含まれる塩分の濃度のグラフ」が提示されている理由について自分の考えをまとめる。 6 まとめた考えを発表する。	5 個 3 班 5 一斉 7 一斉 1 5 個	○ それぞれの図表と関連していると思う部分に傍線を引かせる。 ○ 「個人」→「班」の順で確認させる。 ※ 全体で発表し関連する文や部分がどこにあたるかを，それぞれの表現を比較させてとらえさせる。 <関連をとらえる着眼点> ・ 図表の見出しや項目にある語句との関連 ・ 図表に示された数値データとの関連 ○ 「クジラの体の部位の図」について例を示し，考えのまとめ方を確認させる。 ○ 電子黒板等を利用して，まとめる際のポイントを確認できるようにしておく。 ◎ 内容と図表との関連をとらえて，自分の考えをもつことができているか。 ※ 関連する文や部分がどこにあたるかを，それぞれの表現を比較させて確かめさせる。
終 末	7 本時のまとめをし，見通し・振り返りシートを記入する。 8 次時の予告を聞く。	5 個 一 斉	※ 見通し・振り返りシートを記入させて学習を振り返らせ，身につけたことを確認させる。

(3) 評 価

- ・ 本文の内容と教科書の図表との関連をとらえて，自分の考えをもつことができたか。